

危険!!中身の残ったスプレー缶

平成28年12月28日に、市内で不燃ごみを収集中、ごみ収集車の火災事故が発生しました。平成23年7月から、スプレー缶類とライターの分別収集が始まっていますが、これは度重なるごみ収集車の車両火災を防ごうと始まったものです。

今回の火災事故では、収集したごみの中から、ガス抜きをしていないカセットボンベなどが発見されました。

幸いが人はなく、ごみ収集車の損害で済みましたが、ルールを守らないごみ出しは、重大な事故を引き起こす危険性があります。

次のことを必ず守って、安全なごみ収集にご協力をお願いします



- ・ヘアスプレー缶やカセットボンベなどのスプレー缶類は、必ず穴を開け、ガスを抜いてから資源ごみにしてください。
 - ・ガスライターは、できるだけガスを抜いてから資源ごみに出してください。
- ※穴あけ・ガス抜きを行うときは、必ず、火気のない屋外など風通しの良い場所で行ってください。

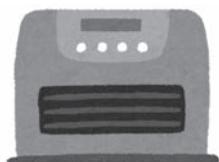


火災になった収集車から
見つかったカセットボンベ▶

問 市環境保全課(伊吹庁舎)
☎ 58-2230 FAX 58-1630

消費生活相談コーナー

暖房器具を正しく使っていますか?



●石油ファンヒーターの背面にある空気取入口をこまめに掃除しましょう。そのままにしておくと不完全燃焼の原因になります。

●石油ストーブや石油ファンヒーターなどの近くに物を置いてはいけません。特にスプレー缶などは、破裂の危険性があります。

●電気カーペットや電気毛布は、内部のヒーター線を傷つけないようにしましょう。本体にピンや針を突き刺したりすると、内部のヒーター線を傷つけ、火災・感電の原因になります。



不注意や誤った使い方による事故を未然に防ぎましょう

「おかしいな」と思ったら
一人で悩まず、
まずは消費生活相談窓口へ
ご相談ください。

市 消費生活相談窓口(米原庁舎)

相談専用 ☎ 52-8088

(受付) 平日9時30分~16時



[米原警察署情報]

問 米原警察署 ☎ 52-0110

冬山の山岳遭難の防止

～冬山は日暮れが早く、天気も変わりやすい～

冬山は、積雪により登山道や道標等が見えにくくなり、重大な事故につながることが多くあります。

今年は寒波の影響で伊吹山・靈仙山ともに雪が多い状態です。安全登山を心掛けましょう。

大丈夫ですか？天候・計画・経験

山頂は曇っていませんか

今の場所が晴れていても、山頂が曇っていれば悪天候です。

登山コースの把握は万全ですか

積雪で登山道が見えなくなります。

積雪期に同じ山を登った

ことがある経験者はいますか
冬山の単独登山は危険です。



特殊詐欺多発！次の言葉は詐欺です！

「ATMで
操作してください」

「詐欺グループの名簿に
あなたの名前があったので、
取り消す手続きが必要です」

*平成29年
市内交通事故数
(1月末時点)

件数 14件(+3件)
死者 0人(-1人)
傷者 20人(+4人)

※カッコ内は前年比